

シリコンバレー流ベンチャー投資取引の応用 欧米アジア投資案件への活用と契約実務

～スピーディー且つ効率良いベンチャー出資の為の実務対策～

【講師 2 名とも日本語で講義を行う予定です。】

講師 ハンセン ネルス クリスチャン氏

ホワイト&ケース外国法事務弁護士事務所
ローカルパートナー (M&A) ニューヨーク州弁護士

甲 田 紘 之 氏

ホワイト&ケース外国法事務弁護士事務所
アソシエイト (M&A) カリフォルニア州弁護士

日時 平成30年6月15日(金) 午前9時30分～12時30分

近年、日本企業による欧米アジア等のベンチャー企業への出資案件が増加の傾向にあります。ベンチャーへの出資の特徴として、リスクとの関係でマイノリティー/小額出資であること、出資によるリターンよりベンチャーの技術に着目した事業提携が主な目的であるケースが多いこと、リスクが高いこと等が挙げられます。また、世界中のベンチャー型投資案件が基本的にシリコンバレーのプラクティスをベースにしていることから、シリコンバレーの実務を深く理解することが欧米アジアでのベンチャー投資案件にきわめて重要であると考えられます。

こうしたベンチャーへの出資には、通常の合弁 (JV)、買収型・経営参加型の M&A 等とは異なる独特の実務があるという点を理解することが何より重要です。このような実務の状況を把握せず通常の JV/M&A と同様の対応をすると、無駄にこじれて余計な費用がかかったり、あるいは、案件自体の失敗 (ベンチャー側から出資を断られる) といった結果を招きかねません。しかしその一方で、これらの特徴ゆえに、案件が終了するまでの期間におけるビジネスチームの交渉負担の軽減やアドバイザー費用に関して少額投資案件に相応しい額にある程度抑えることも可能になってきます。

本セミナーでは、こうしたベンチャーへのマイノリティー出資における実務について解説し、費用を抑えて効率的に案件を進めるための勘所に触れていきます。

1. 米国等ベンチャー出資の特徴

- (1) マイノリティー/少額出資
- (2) リスクの高さ
- (3) ベンチャー企業の特徴・創業者
- (4) 出資目的
- (5) 他の投資家の存在と関係
- (6) 効率的な運用 (費用を抑えて実施する)

2. ベンチャー出資におけるデュー・ディリジェンス

- (1) ベンチャー出資の DD の特徴・最低限押さえるべき事項の絞込み
- (2) インタビュー/DD の実務のポイント

3. 出資契約

- (1) ベンチャー出資契約の特徴: 標準契約書の存在/ベンチャー企業に有利な内容
- (2) 契約交渉の余地の少なさの中で押さえるべきポイント
- (3) 出資契約とりまとめの実務

4. その他

- (1) 事業提携契約
- (2) 許認可関係

～質疑応答～

【講師紹介】ハンセン ネルス クリスチャン 氏 05年スタンフォード大学化学工学部卒業。07-08年慶應義塾大学法科大学院特別学生。08年ハーバード大学ロースクール卒業。ニューヨーク及びカリフォルニア州弁護士。外国法事務弁護士。大手国際法律事務所の東京及びパロ・アルトオフィス(シリコン・バレー)で執務した経験を有し、現在も多くのシリコン・バレー関連の案件を手掛ける。M&Aその他会社法一般の分野における案件に関与する他、ベンチャー投資に関して、ベンチャー会社側、出資者(リードインベスター/少数出資者)側、買収者側のそれぞれを代理した豊富な経験を有し、日本企業の海外ベンチャー出資に関しても年平均約10件程度を手掛ける。慶應義塾大学法科大学院で非常勤講師として「M&A及び戦略的提携」の授業を担当。日本語堪能。

甲田紘之(こうだ ひろゆき) 氏 07-08年一橋大学交換留学生。09年カリフォルニア大学ロサンゼルス校卒業。13年カリフォルニア大学ロサンゼルス校ロースクール卒業。カリフォルニア州弁護士。M&A/コーポレート部門に所属し、クロスボーダーM&A、ジョイントベンチャー等その他多岐にわたる M&A 及び会社法一般の分野の案件を手掛ける。前職では、グアム統一裁判所の James L. Canto II 裁判官の Law Clerk を務め、また法科大学院時代には、カリフォルニア州中部地区連邦地方裁判所の Carla M. Woehrlle 裁判官の Extern の経験を有する。日本語及び英語を母国語とする。

※ 録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

主催 金融財務研究会

http://www.kinyu.co.jp

Facebook : <http://www.facebook.com/keichoken>

Twitter : <https://twitter.com/#!/keichoken>

Blog : <http://keichoken.blogspot.com/>

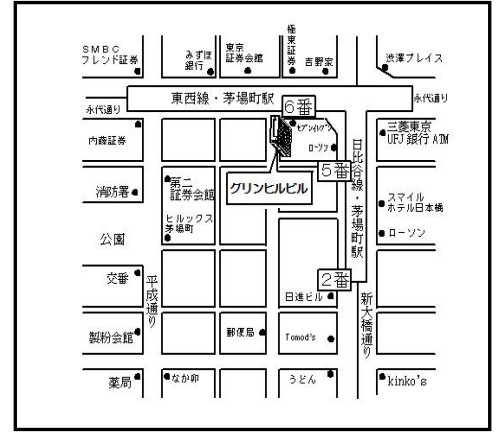


開催日

平成30年6月15日(金)
9:30~12:30

会場

茅場町・グリーンヒルビル
金融財務研究会本社 セミナールーム
東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8
TEL 03-5651-2030
地下鉄東西線・日比谷線 茅場町駅
6番出口より徒歩1分



参加費

1名につき34,900円
(消費税、参考資料を含む)
1社2名以上同時に参加お申込みいただいた場合、お2人目から1名につき29,000円。追加申込みの場合はその旨ご記入下さい。

申込先

金融財務研究会 ホームページ <http://www.kinyu.co.jp/>
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリーンヒルビル
TEL 03-5651-2030 FAX 03-5695-8005

申込方法

ファックス又は郵便にて参加申込書をお送り下さい。上記ホームページの申込欄からもお申込いただけます。折り返し、受講証と請求書を郵送致します。参加費は下記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)参加費の払戻しは致しませんので申し込まれた方がご都合の悪い時は代理の方がご出席下さい。又当日ご参加になれなかった場合、当社および経営調査研究会主催の他のセミナーに無料でご出席いただけます。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の時は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内にお願いたします。)ご記入いただきました個人情報は、当社および関係会社の受講者名簿の整備や今後開催されるセミナーのご案内等に使用します。

振込口座

普通預金 口座名 (株)金融財務研究会

三菱 UFJ 銀行 本店	1642356	三井住友銀行 本店営業部	7397637
三菱UFJ信託銀行 本店	2818151	みずほ銀行 東京営業部	1427715
三井住友信託銀行 本店営業部	2993982	りそな銀行 東京営業部	1693669

----- 切らずにこのままお送り下さい -----

シリコンバレー流ベンチャー投資取引の応用
欧米アジア投資案件への活用と契約実務
6 / 15

参加申込書

FAX 03-5695-8005

平成30年 月 日

ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい	会社名	TEL FAX	
	所在地	E-Mail 〒	
	参加者ご氏名	部課名	
	〃	〃	
	〃	〃	
	〃	〃	
	書類送付先 (同上の場合記入不要)	ご担当者 TEL	部課名 FAX

*セミナーコード` 1111 (Law-301111)
お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。